

2010年度 宮城厚生協会辞令交付式

フレッシュな仲間97名を迎える



2010年度辞令交付式（坂総合病院セミナー室）

厚生協会だより

2010年5月21日
第 301 号

発行
(財)宮城厚生協会

〒985-0835
宮城県多賀城市下馬
二丁目13番7号
TEL 022-361-1113
FAX 022-361-1124
発行人：長澤清光

4月1日(木)10時から病院セミナールームにおいて「2010年度宮城厚生協会辞令交付式」が執り行われました。今年度は新規採用とし

理事長あいさつ

宮城厚生協会理事長

水戸部 秀利



まずはじめに、宮城厚生協会で働いている約1100余名の職員、それから、約3万5千人の共同組織を代表して、皆さんの就職を心からお祝いし歓迎するとともに、これから一緒に新しい時代を切り開きたいという思いを伝え

て97名のフレッシュな仲間を迎えました。(医師6名、薬剤師3名、看護師45名、理学療法士12名、作業療法士11名、言語聴覚士7名、臨床検査技師1名、臨床工学技士1名、介護福祉士3名、管理栄養士1名、社会福祉士2名、事務5名)

水戸部秀利理事長と新入職員代表の吉越仁美医師のあいさつを紹介します。

たいと思います。

はじめに

2010年に、就職された97名の皆さんは、これから先、「政権交代世代」さらに「新綱領世代」と、いわばブックマーク的な世代と言われ続けることになると思います。理由は二つです。

一つは、昨年の総選挙で戦後60年続いた自民党政権が崩壊し、新しい政権下で、はじめて社会人としてスタートする世代だからです。

もう一つは、今年の2月に開催された全日本民医連総会

で、50年ぶりに新しい綱領が改定され、その新綱領のもとでスタートする世代だからです。

たまたま歴史の巡り合わせで、このような大きな転換点で社会人としてスタートする訳ですが、これを特別な重荷のように考えず、幸運な巡り合わせと考えるとぜひ前向きに生かしていただきたいと思えます。そのような思いと期待を含め、皆さんの門出に向けてお話ししたいと思います。

政権交代の世代として

昨年、国民の総意によって自公政権は退場し、民主党中心の政権が誕生しました。前政権の下で規制緩和と市場主義の嵐が吹き荒れ、低賃金で不安定な非正規雇用が拡大され大量のワーキングプアが生まみ出され、自己責任論が吹聴され格差が拡大し、セーフティネットとしての社会保障が後退し続ける社会、私たちが含めて多くの国民は、このような構造改革路線が転換されると期待していました。



しかし、「コンクリートから人へ」のかけ声でスタートした新政権は、期待通りにはなかなか進んで行かず、むしろ不安や失望感が多くなっています。

例えば、私たちの医療・福祉の分野でも、廃止を約束していたあの悪名高い「後期高齢者医療制度」は、新制度ができるまで存続・先延ばしとなりました。しかも今政府が

考えている新制度は、75歳の姥捨て山の入場制限を65歳まで拡大するところでもない内容です。

医療機関の経営、ひいては皆さんの処遇に直結する診療報酬改定は大幅な引き上げが要望されていたにもかかわらず、微増ないし現状維持に終わっています。疲弊し崩壊しつつある医療を回復させる内容ではありません。

普天間基地撤去の問題でも、沖縄県民の期待を裏切り、迷走を繰り返しながら県内・国内への分散移転で收拾しようとしています。

前政権と同じように財界や米国にものが言えない状態、国民の側に向ききれていない状態を引きずっている政権だと思っています。

このような流動的な政権ですが、昔の自民党政権のように先祖帰りさせてしまうのが、より私たち国民の側に向けた政権に変化させていくのかは、私たち（皆さんも含めて）国民の運動、働きかけにあります。

「政権交代世代」としてスタートする皆さんと一緒、地域の患者さんや家族のために、同時に、現場で働く私たち職員のために、力を合わせて医療や福祉を改善していくことを期待したいと思います。

新しい綱領の世代として

二つ目は、皆さんは新しい民医連の綱領のもとで、スタートを切る世代としての期待です。

今回なぜ綱領を変えたかという点、50年間掲げてきた綱領が誤っていたからではなく、50年の歳月で私たち民医連の活動の幅が医療だけでなく、介護や福祉など幅広く多彩になり、共同組織や地域活動などにウイングが広がってきたことなどから、歴史の発

展に合わせて分りやすい表現に変更したのが大きな理由です。したがって、基本的な理念、コンセプトは変わっていません。

新しい綱領の最初に、「私たち民医連は無差別・平等の医療と福祉をめざす組織です」と、自らを規定しています。「命に差別はあってはならない」この思いは、誰も共有できると思います。日本国憲法25条の国民の生存権に通じるものです。

私は団塊世代ですが36年前、皆さんと同じように、この宮城厚生協会に就職しました。当時、日本全体が貧しかった。貧しさゆえにまともな医療を受けられない状況がある中で、「無差別平等の医療」を掲げる病院があることを知り、その理想に魅かれ就職しました。

あれから36年、先進国・経済大国となった日本の今はどうでしょう。

医療保険制度はありますが、失業や収入減で保険料が高すぎて払えないために保険証が取り上げられ無保険者になる人が増えています。

さらに、保険料を納めていても、3割もの窓口負担が払えないために受診をためらう患者さんも増えています。そのような中で、手遅れで亡くなる人も後を絶ちません。残念ながら今も命の平等には程遠い状態です。

私たち民医連は、「社会保障制度の充実で命の平等を守らせる」ために、常に医療や社会保障制度に対し、発言し行動をしてきました。

同時に、自ら一貫して「差額室料はとらない」ことを守り、さらには、支払い困難な患者さんのために昨年から「無料低額診療制度」も実施しています。

「無差別・平等の医療と福祉」はすくには実現できない課題ですが、私たち民医連、宮城厚生協会の根幹となる目標です。この目標に向かって、新綱領を掲げ、皆さんと一緒に一歩でも二歩でも進んでいきたいと思います。

共同の営みについて

最後になりますが、皆さん

がこれからたくさんのオリエンテーションを受け、職場に入り、それぞれの専門研修を積み重ねながら、患者さんや家族と接することになることでしょう。その時の基本的な姿勢についてお話ししたいと思います。

民医連綱領の中にもありませんが、「患者さんの立場に立った親切で良い医療・介護」ということは、皆さんの医療や福祉に関わる専門職としてまさに初心であり、基本姿勢であると思います。

これを一つの耳触りのよいフレーズとして流すことなく、これからの日常医療の中で、繰り返し、繰り返し見直し、日々の患者さんと関わりの中で深めていただきたいと思えます。それが初心に立ち帰ることです。

私たち民医連は、患者さんや家族と私たち医療者の関わりを「共同の営み」と位置づけています。

患者さんは障害を持つ闘病の主体者です。そして職員は専門的職能を持つ主体者です。

医療や介護はこの両者、主

2010年度宮城厚生協会辞令交付式
新入職員代表あいさつ

共により良い医療を
創り上げていきたい

医局 吉越仁美



あいさつする吉越仁美医師

新入職員を代表し、ごあいさつを申し上げます。
春の暖かな光に包まれて、桜の蕾も大きく膨らむこの素晴らしい季節に、私たちは宮城厚生協会の新入職

員として、それぞれに大きな夢と決意を胸に抱き、社会への新たな一歩を踏み出すことになりました。

近年、医師をはじめとする医療スタッフの不足に伴い、病院や診療所の廃止、診療科の縮小などが行われ、必要な時に適切な医療を安心して受けることが困難となっている地域が数多くあります。

このような医療情勢のもと、私たちは医療に携わる者として、先輩や同僚、他の職種の方々との協力をしながら、少しでも医療の現状を改善できるように努力するとともに、地域で暮らす人々との

交流を大切にしながら、互いに手を取り合って共により良い医療を創り上げていくことが必要であると思えます。

私たちは医療への道を歩み始めたばかりですが、一日も早く地域医療を支える大きな力となれるよう日々努力して参りますので、皆様の温かいご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

簡単ではございますが、新入職員を代表し感謝と決意の言葉とさせていただきます。

体者同士の対等平等の協力・信頼関係で成り立つと考えています。「対等平等」、「相互理解」と「信頼」がキーワードです。そのいずれかが欠落しても共同の営みは実践できません。

「相手を見下す」「医療者の考えを患者に押し付ける」「病気や障害だけをみて、患者や家族のおかれた生活背景

**アフガンニスタンで考える
国際貢献と憲法9条**

中村 哲
講演会
(ベジャワール会
医療サービス総院長)

とき 6月12日(土)
13:30(開場)、開演14:00~

ところ エル・パーク仙台
ギャラリーホール(6階)

主催：宮城民医連共済会連絡会
後援：宮城民医連事業協同組合
留意：入場無料ですが、事前申し込み要
申込・問合せ：(022-265-2601)

泉病院新体制スタート

新たに看護部長、事務長に就任されたお二人に決意や抱負を述べてもらいました。

看護部長就任にあたって

地域の皆さんと一緒に 着実に医療活動を進めていきたい

看護部長 萩原綾子

5月1日より泉病院看護部長の役割をおおせつかりました。よろしくお願ひいたしました。

1982年泉病院開設から泉病院に勤務し、固定チーム



よろしくお願いします (宮沼院長を囲んで)

連・法人のセンター病院としての役割を学ぶ貴重な経験をしました。

医療を取り巻く情勢は厳しさを増し、泉病院のような小規模病院は特に閉塞状況にあると感じていますが、宮沼院長を中心に当院のポジションを見極め、地域の皆さんと一緒に着実に医療活動を進めていければと思います。特に看護職員の皆さんとは患者中心の医療実践を通じた喜びを味わえるよう、看護活動を追求していきたいと思ひます。

協会設立に込められた熱い理念と民医連の新綱領を胸に、微力を尽くしていきたいと思ひます。

事務長就任にあたって

チーム力を発揮する 病院運営に努めていきたい

泉病院事務長 前谷津温子

このたび、泉病院事務長を務めることになりました前谷津温子と申します。このような大役を担うには、まことに微力ですが、先輩各位ならば

に職員の皆様のご助言ご協力をあおぎ、業務に邁進してゆく決意です。泉病院は1982年に開院し29年目に入りました。開院

当時から在籍する職員は数名になりましたが、実は私もその1人で、医療人としての期間のほとんどを泉病院で過ごしてきました。その間の現場経験を活かしつつ、「頭の病院」「リハビリの病院」として根付いている地域の皆様や、近隣医療機関と泉病院との信頼をさらに深められるよう、チーム力を発揮する病院運営に努めていきたいと思ひます。

は、私たちが乗り越えていかなければならない壁はあまりにも厚く、かつ高いものですが、今後は初心に帰り、ともに理解し合い励まし合って、泉病院の発展のため努力を重ねたいと考えております。皆様方のあたたかいご理解ご協力を心からお願ひ申し上げます。

医療のうたごえ合唱団セデス 団員&応援歌い手大募集!!

♪レッスン

- 時間：月2回土曜日(不定期)18時~20時
当面の日程...6/5、6/19、7/3、7/17
- 会場：坂総合病院2階セミナー室
- 指導者：小林康浩氏(県内外で大活躍の音楽家)
- こんな曲を練習しています

「私の愛した街」(アイルランド抵抗歌)、「いのちの名前」(久石譲)、「花の名」(パンプオブチキン)、創作曲「いのち」「きらきらと」等々。

特に、9月18~19日の「医療のうたごえ全国祭典in函館」をめざして、一緒に歌う仲間を募集しています。

♪お問合せ先

事務局：黒田まで
(職場→つばさ薬局長町店308-5711・自宅722-3117)
メール：akisa@msf.biglobe.ne.jp

見学、ひやかし?
いつでも大歓迎!

■長町病院 (仙台中央集会「市民の広場」)

長町病院より100名が参加。事前に各職場からエントリーの「メーデープラカードコンテスト」を行い、「リハビリ室」と「検査室」が1等賞獲得。舞台では新入職員が寸劇「お金のないものは病院にかかれなくなる」を披露し会場を沸かせました。その後デモ行進で高らかにシュプレヒコールを響かせ一番町を行進。交流会では新入職員を交え、アルコールも入りにぎやかに騒ぎ楽しく過ごしました。



■泉病院 (仙台中央集会「市民の広場」)

「5月1日は世界の労働者と連帯し団結する日」。新入職員を中心に、仮装・寸劇を通し医療・介護の実態を世論に訴えました。今年10年ぶりに新調したヒーロー戦隊の衣装を着ると本当に悪をやっつけてくれそうなくましい新人たちです。行進後SS30で新人歓迎会を行い、新人を迎える職員の決意も新たに。泉病院ファイト!!



たたかひの歴史と伝統を受けつぐ 第81回 メーデー 各地域で大盛況

■坂総合病院 (塩釜地方集会「中ノ島公園」)

快晴の青空の下、約500名(坂病院130名)が参加。今田院長が「憲法9条・25条を本当の意味で実現させるため、共に力を合わせ国民本位の政治にしていきましょう。」と訴えました。集会後、「ピースプラカード」などかけ市内を元気にデモ行進。その後、塩釜神社境内で満開の桜に囲まれ「新入職員歓迎お花見会」。新入職員の奇天烈な?出し物に弁当をほおぼりながら、ひとときを楽しみました。



■古川民主病院

(大崎地方集会「古川三日町公園」)

20を超える参加団体で180名が参加。只楚斉実行委員長より、4月1日に開かれた第2回大崎テント村へ17名の方が相談に訪れ、生活の糧を求め、居住を求め7名の方が生活保護申請を行ったこと、4月18日投開票の大崎市長選挙で、①市民の多数が市民病院本院移転に反対意思を表明し、②日本共産党市議候補4人全員が勝利できたことを報告。集会後、古川の繁華街荒雄公園まで約40分間デモ行進しました。





趣味のピアノを通じて

古川民主病院歯科 歯科医師 足立 和宏



こんにちは。古川民主病院歯科で働いている足立と申します。今回この場をお借りして私のピアノとの関わり方を紹介致します。

ショパンに衝撃を受け

私は小学校4年生から中学1年までピアノを習っていました。その後しばらくは軽い曲を遊びで弾くばかりだったのですが、大学時代にショパンの「幻想即興曲」をラジオで聴き、「ピアノだけでこんなにすごい響きを作れるのか」と衝撃を受け、いつかこの曲を弾いてみたいと思い、ピアノの練習を再開しました。

社会人ピアノサークルを作る

しかし、ピアノの練習をまじめにやっても一人ではあまり楽しくありませんでした。その時にインターネット

で東京にピアノサークルというものがあるということを知り、ならば自分で仙台に社会人ピアノサークルを作ろうと、インターネットを通してメンバーを募り、活動を開始しました。当初のメンバーは2人でしたが、次第にメンバーが増えてきて、現在40名弱が参加するサークルになっています。

ピアノを弾きながら交流

普段は、市民センターの音楽室等を借りて、ピアノを弾きながら交流するという活動を行っています。またイベントとして、ピアノのある喫茶店を借りてサロン形式で楽しんだり、年1回は定期演奏会を行ったりしています。昨年までの3年間は電力ビルのアクアホールというスペースをお借りして定期演奏会を行いました。昨年は有志で札幌を訪れ、



北海道のピアノサークルとの交流会も行いました。

私にとって大きな喜び

また、私自身の活動もご縁があって広がってきました。2007年の秋には坂病院友の会の行事で近藤先生のフルート演奏の伴奏を務める機会を頂いたり、2008年の中新田民主診療所の健康まつりではソロの演奏や歌の伴奏をする機会を頂いたりしました。2009年12月には歯科の往診先の施設からクリスマスコンサートを依頼され、入所者さんにクリスマスソング等の演奏を楽しんでもらったこともありました。

◆ ◆ ◆
趣味のピアノを通じて人と関わること、聴いて下さる方に喜んでもらうことは、私にとって大きな喜びとなっています。



●仙台ピアノサークルRubato ホームページ <http://rubato.sakura.ne.jp/>
【2010年定期演奏会】11月7日(日)にカワイホール